

新倉 瞳 デビュー15周年記念

チェロ・リサイタル

～新倉瞳委嘱作品集「11月の夜想曲」発売記念～

15th



2021年11月8日(月) 17:45 開場 / 18:30 開演

紀尾井ホール 東京都千代田区紀尾井町6-5

■チケット

全席指定 ¥5,000 (コンサートのみ) / ¥8,300 (CD・サイン色紙付)

イープラス <https://eplus.jp>

アスペン 03-5467-0081 (平日11:00-17:00)

■共演

高橋 多佳子 (ピアノ)

佐藤 卓史 (ピアノ)

磯 絵里子 (ヴァイオリン)

原田 陽 (ヴァイオリン)

佐藤 芳明 (アコーディオン)

コハーン・イシュトヴァーン (クラリネット)

■予定曲目

バッハ：ゴルトベルク変奏曲 より 抜粋

ベートーヴェン：チェロ・ソナタ 第2番

藤倉 大：Sparkler ～チェロのための

佐藤 芳明：2つの楽器のための2つのカノン

メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲 第1番 より 第1楽章 他

10/20 ON SALE



新倉瞳委嘱作品集「11月の夜想曲」MECO-1065

【主催・お問合せ先】 株式会社アスペン 03-5467-0081

【協賛】 バーゼル企画

【協力】 株式会社フランドル M Maglie le cassetto

アールアンフィニ・レーベル

株式会社ソニー・ミュージックダイレクト

株式会社ミュージックエンターテイメント

Aspen

新倉 瞳と親交が深い超豪華実力派ゲストと共に
バロックからクレズマーまで、多彩でスペシャルな一夜をお届けします。
どうぞお楽しみに！



新倉 瞳 Hitomi Niikura, cello

桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、皇居枕草楽堂新人演奏会にて御前演奏を行う。スイスのパーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。近年では第18回ホテルオークラ音楽賞、第19回（2020年度）齋藤秀雄メモリアル基金賞 チェロ部門受賞。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga、Martin Zeller（バロックチェロ）の各氏に師事。桐朋学園大学在学中にEMI Music JapanよりCDデビュー。現在はスイスを拠点に国内外でのリサイタルやオーケストラの共演に加え、演奏家のためのドレスM Maglie le cassettoのプロデュース等、他ジャンルとのコラボレーションも積極的に行い、音楽の素晴らしさを広く深く伝えようとする姿勢は多くの共感を集めている。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたGiovanni Grancino(1694年製)。



高橋 多佳子 Takako Takahashi, piano

1990年第12回ショパン国際コンクール第10位、ポルト国際コンクール第2位および現代音楽演奏賞演奏賞、ラジヴィウ国際コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞など、内外で輝かしい受賞歴を有する。桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワショパン音楽院研究科を首席で修了。リサイタル、室内楽、オーケストラとの共演など幅広い演奏活動を展開。28タイトルのCDをリリース。その多くが「レコード芸術」誌の特選盤となる。「デュオ・グレイス」、「終に音楽道」としても活躍。



磯 絵里子 Eriko Iso, violin

桐朋学園大学卒業後、ブリュッセル王立音楽院に留学し首席修了。マリア・カネルス国際コンクール他多数入賞。ソロ活動に加え室内楽にも積極的に取り組み、宮内庁音楽部へは毎年参加の他、アウトリーチなど多岐な演奏活動を展開している。2010年よりFMロコハマ「磯絵里子のGRASSIE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。現在10枚のCDが好評発売中。2020年2月に発売された独三連奏者のCDは「レコード芸術」特選盤に選ばれた。桐朋学園音楽大学講師。<https://erikoiso.jp/>



佐藤 芳明 Yoshiaki Sato, accordion

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始める。卒業後直ぐ、C.E.M.Bois de Jamにてアコーディオニスト Daniel Miliaに師事。既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドで、ライブ、レコーディング、アーティストサポート、舞台音楽など、様々な現場で、国内外を問わず幅広く活動。「ダレージャンツァンショー」など個性的なユニットに参加する一方、スタジオミュージシャンとして雅名林義、米津玄師、三宅健、久石譲など数々のアーティストのレコーディングに参加。CMの制作でもファーストコールの音源としてあらゆるオーダーに応えている。



佐藤 卓史 Takashi Sato, piano

高校在学中の2001年、日本音楽コンクールで第1位、東京音楽大学を首席で卒業後直ぐ、ハノーファー音楽院大学ならびにウィーン国立音楽大学で研鑽を積み、その間、2007年シュペルト国際コンクール第1位、2010年エリザベート王妃国際コンクール入賞、2011年コンツェルト国際コンクール第1位など受賞多数。WPO、新響、日本フィル、大塚響、広島響、ベルギー国立管など共演。2014年よりシュペルトのピアノ曲企画演奏プロジェクト「拡張拡張シュペルトヴィタルス」を企画中。www.takashi-sato.jp



原田 陽 Akira Harada, violin

13歳で演奏し、ジュリアード音楽院にてドロシー・ディレイに師事。17歳、当時最年少でパリ国立高等音楽院第三課程に入り、レジス・バスキエに師事。2003年、ダルトンブルク及び東京にてピアニスト、イェルク・ゲムスと共演。2004年BBC放送よりワシントン賞受賞。ババハ・コンザウム・ジャパン等、国内主要音楽オケに度々客演し、2019年にはレ・ポレアーデとセウツァルト協奏交響曲を共演。2017年「アンサンブル・ヴァガボンド」を結成。コレグウム・ムジカーレ、カンタタ・エーブリウス、コンサートマスター。



コハーン・イシュトヴァーン
Kohán István, clarinet

ハンガリー出身のクラリネット奏者コハーンは、今日の音楽界ソリストの中で最も注目度の高い奏者の一人である。バルトーク音楽院、リスト音楽院を経て2013年に活動拠点を日本に移した。同年東京音楽コンクールで優勝し、2015年には日本で最も権威のある日本音楽コンクールにて第1位及び演奏多数受賞するなど、この数年で16回のコンクールで24本の賞を受賞している。演奏活動に加え、東京音楽大学にて教師となる他「コハーン・メソッド」という独自の指導方法を確立し、若手音楽家のサポートに情熱を注いでいる。